

1. 現行の推計方法

四半期の運賃額（「国土交通月例経済」（国土交通省）等による）、卸売・小売マージン額（「法人企業統計調査（季報）」（財務省）等による）から得られる合計を、暦年確報値の運賃、卸売・小売マージンの構成比で90品目分類へ配分。

（問題点）

出荷額等の変動（増減）に影響されない仕組み。

2. 推計方法の見直し

90品目分類ごとの四半期国内供給（出荷額 + 輸入額 - 輸出額）に暦年確報値の運賃率、卸売・小売マージン率を乗じた額の構成比で運賃、卸売・小売マージン額の合計を配分。

運賃、卸売・小売マージン推計概念図

(別紙1)

(現行)

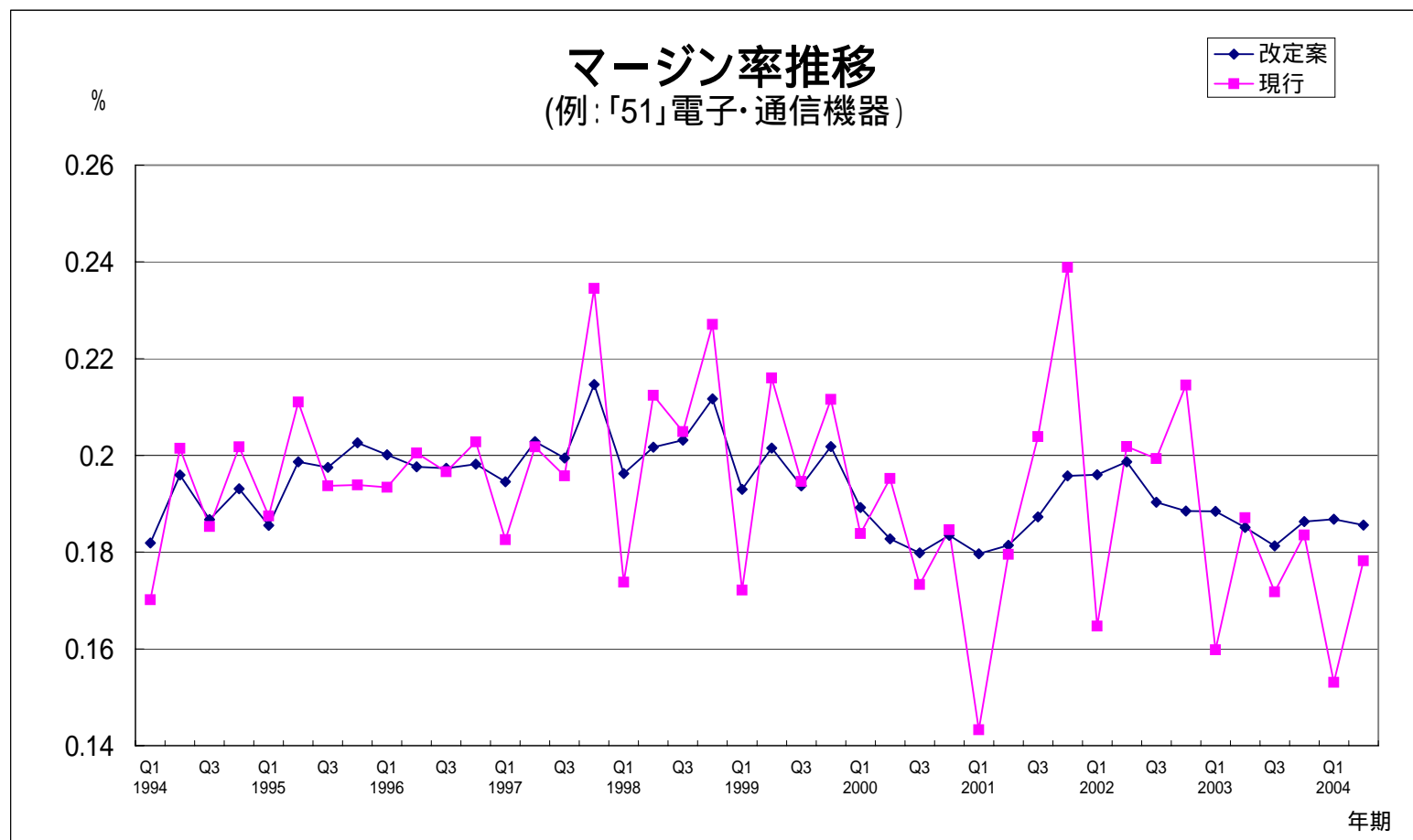
90分類	分類名	出荷額	運賃・マージン分	運賃、卸売・小売マージン
1	米麦			↑ 運賃、卸売・小売マージンごとに 暦年確報値の構成比で按分
64	卸売	A	a (卸売マージン)	
65	小売	B	b (小売マージン)	
70	鉄道輸送	C	c	
71	道路輸送	D	d	
72	水運	E	e	
73	航空輸送	F	f	
74	その他の運輸	G	g	
90	分類不明			
合計	・基礎統計(注1)及び、暦年確報値により推計		a、b、(c~g)の合計	

(注)卸売・小売は「法人企業統計調査(季報)」(財務省)等、運賃は「国土交通月例経済」(国土交通省)等により推計。

(改定案)

90分類	分類名	出荷額	運賃・マージン分	四半期国内供給	運賃、卸売・小売マージン(1次) = ×各マージン率(注2)	運賃、卸売・小売マージン
1	米麦			↑ 運賃、卸売・小売マージンごとに の構成比で按分		
64	卸売	A	a (卸売マージン)			
65	小売	B	b (小売マージン)			
70	鉄道輸送	C	c			
71	道路輸送	D	d			
72	水運	E	e			
73	航空輸送	F	f			
74	その他の運輸	G	g			
90	分類不明					
合計	・基礎統計(注1)及び、暦年確報値により推計		の合計		a、b、(c~g)の合計	

注:1 卸売・小売は「法人企業統計調査(季報)」(財務省)等、運賃は「国土交通月例経済」(国土交通省)等により推計。
 ;2 卸売マージン率は暦年確報値の「卸売マージン / 国内供給」、小売マージン率は暦年確報値の「小売マージン / 国内供給」、運賃率は暦年確報値の「運賃 / 国内供給」による。



四半期別 GDP 速報 (Q E) の供給側推計方法について

1 . 供給側推計

(1) 国内総供給 = 国内出荷額 + (輸入 輸出) + 運賃額、卸売・小売
マージン額 - (流通在庫 + 原材料在庫)

(2) 国内総供給 × 各需要項目の配分比率

国内家計最終消費支出、総固定資本形成を推計

2 . 供給側推計値と需要側推計値の統合

国内家計最終消費支出、総固定資本形成は、需要側推計値と統合
最終推計値